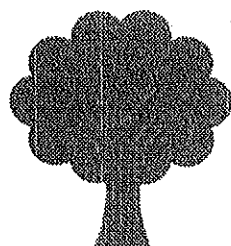
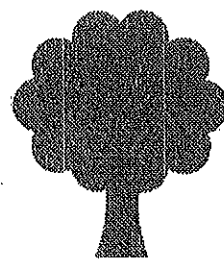


みどり流星子育て相談だより



いしずえ



流星

子育て相談

5月は1年の中でも爽やかさがあり、最も気持ちの良い月のひとつです。特に子ども達には「こどもの日」があり、自分達が主役として周囲の人から祝福される月でもあります。今年も10連休の方もいるかと思いますが、ぜひお子さんと普段できないことを一緒に体験してみたいかかでしょうか。休み中にたくさんの思い出ができることを願っています。

5月号

認定こども園
みどり流星こども園

1、「みどり流星子育て相談」の実施要項と相談時間・人数について

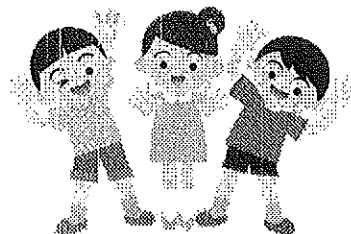
- (1) 実施日 保護者の希望日（みどり流星こども園の職員との打ち合わせによる）
- (2) 時間 午前10時00分～11時00分（1名）
午前11時30分～12時30分（1名）

*相談時間については1時間以内と考えています。

2、相談場所 — 多目的ルームで行います。

3、連絡日

- ・相談を希望される保護者の方は、みどり流星こども園まで電話をして頂ければと思います。（029-897-3722） よろしくお願い致します。



4、その他・・・「認定こども園において育みたい資質と能力」とは！

認定こども園においては、生きる力の基礎を育むため、こども園の教育及び保育の基本をふまえ、次に示す資質・能力を一体的に育むよう努めることが大切とされています。

①豊かな体験を通じて、感じたり、気づいたり、わかったりできるようになったりする「知識及び技能の基礎」

②気づいたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする「思考力、判断力、表現力等の基礎」

③心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする「学びに向かう力、人間性等」以上ですが、①の“豊かな体験”をすることが園児の知識を伸ばし、さらに技能をより高めていくことに繋がる力であり、②については、豊かな体験をふまえて「なぜ、そうなったのか」。自然や事象について探求していく姿勢を身につけていく力になります。

園児達は自分の周りの環境に対して「なぜだろう、なぜかしら。」という疑問を持つことが多いです。それは、園児達が環境に積極的に関わっているからなのです。

園児達は皆、行動する上で環境や事象に興味と関心を持ち、その様子や変化がどうしてなのかわかりたいと思っています。

疑問を持つことは、探求心を育む上で大事なことです。幼児期からそうした姿勢を持った園児は「小さな科学者」と呼んでもよいと思います。学びに向かう力は、幼児期だからこそしっかりと園児の動きを見守り、その活動が発展していくよう支えていくことが大切であると考えます。

(子育て相談・カウンセラー 青柳 和夫)